

平成28年度 生協会計学習会実施報告

平成28年9月27日(火) 午前10時から午後4時まで
日本特殊陶業市民会館 3階第1会議室

経理担当者に必要な会計処理知識と、生協の実際の数値を使って貸借対照表、損益計算書等を読み取る知識・技能を修得しました。また、経営分析の基礎、決算関係書類の見方を学び、グループに分かれて収益性・安全性・生産性の分析を食品スーパーと生協を比較しながらケーススタディとして行いました。

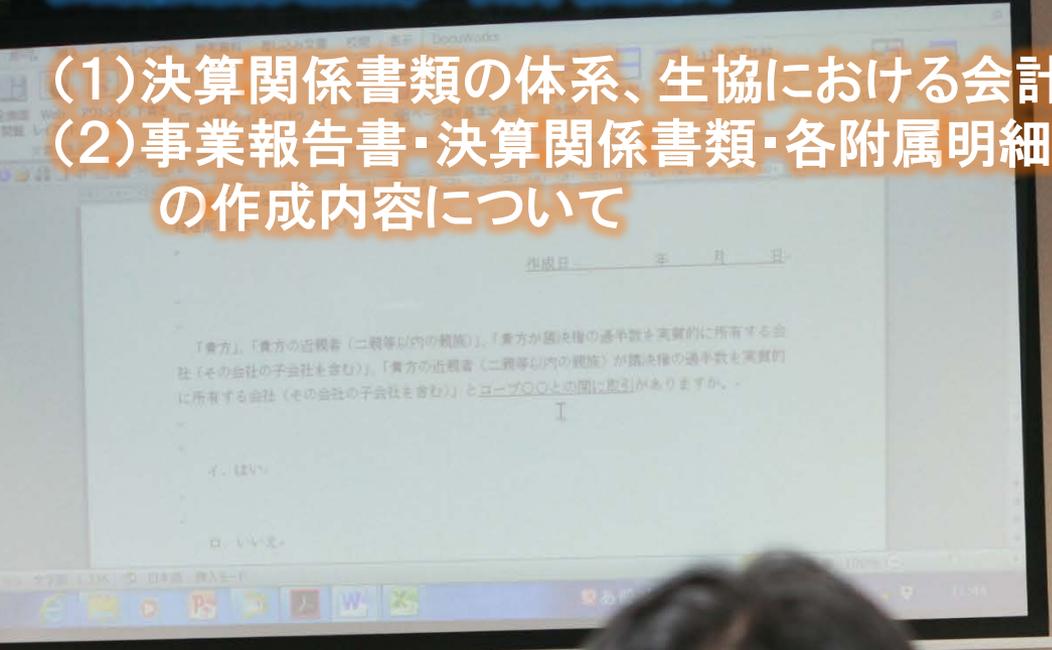
参加者 32名(17生協27名、行政2名、事務局3名)

一宮2名、トヨタ2名、かりや愛知中央2名、トヨタ車体2名、愛知県職員1名、愛知県警察職員3名、オークマ1名、南医療1名、アイチョイス2名、大学生協東海事業連合7名、中部電力2名、住友ゴム工業名古屋1名、愛知県勤務医師1名

< 講義 I > 決算関係書類の作成上の留意点

日本生活協同組合連合会 総合運営本部
法規会計支援部 石井和広氏

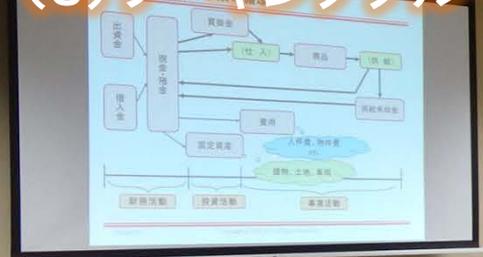
- (1) 決算関係書類の体系、生協における会計基準
- (2) 事業報告書・決算関係書類・各附属明細書等の作成内容について



< 講義Ⅱ > 経営分析の基礎

日本生活協同組合連合会 総合運営本部
法規会計支援部 横田和彦氏

- (1) 決算関係書類の見方、経営分析について
- (2) 収益性・安全性・生産性の分析について
- (3) ワーキンググループによるケーススタディ



ケーススタディ・・・決算関係書類の事例をもとに経営状況分析演習

